

CP32 導電率ツイン先端プローブ

概要

スパイラックス・サーコ製CP32導電率プローブは、コントローラーに接続する事により、水（一般的には蒸気ボイラー）の伝導性（またはTDS）の計測をします。目的としている、ブローダウンの監視およびコントロールを可能にします。CP32は、温度センサーが組み込まれています。適切なコントローラーと使用する事により、スケールを検出する事もできます。また、自動的に「コンディショニング・サイクル」（状態調整）を起動させます。こちらはトランスミッターに付着しているスケールを落とし、初期段階の校正レベルで感知する事を可能にします。

警告：こちらの機能は、ボイラー水の処理の代用ではございません。スケールがトランスミッターで発生している事は、ボイラー内でも発生をしている事になります。事故を防ぐためにも、適切な水の処理を行ってください。

CP32の先端の長さは三種類あり、また接続部分として10A BSP 雄ネジ（15A NPT オプションもあり）をスパイラックス・サーコ製トランスミッターのエルボー、フランジ、または直接ボイラーに取り付ける事ができます。

特長：

- 導電率ツイン先端プローブは、TDSコントロールシステムに使用されます。
- 温度センサー付き- ボイラーに必要な接続箇所、一箇所。
- 239°C（3.2MPagの時）の蒸気ボイラーまで使用に適しています。

先端 長さ mm

300, 500 および 1000.

注記：1000 mm プローブは垂直設置のみ。

圧力/温度限界

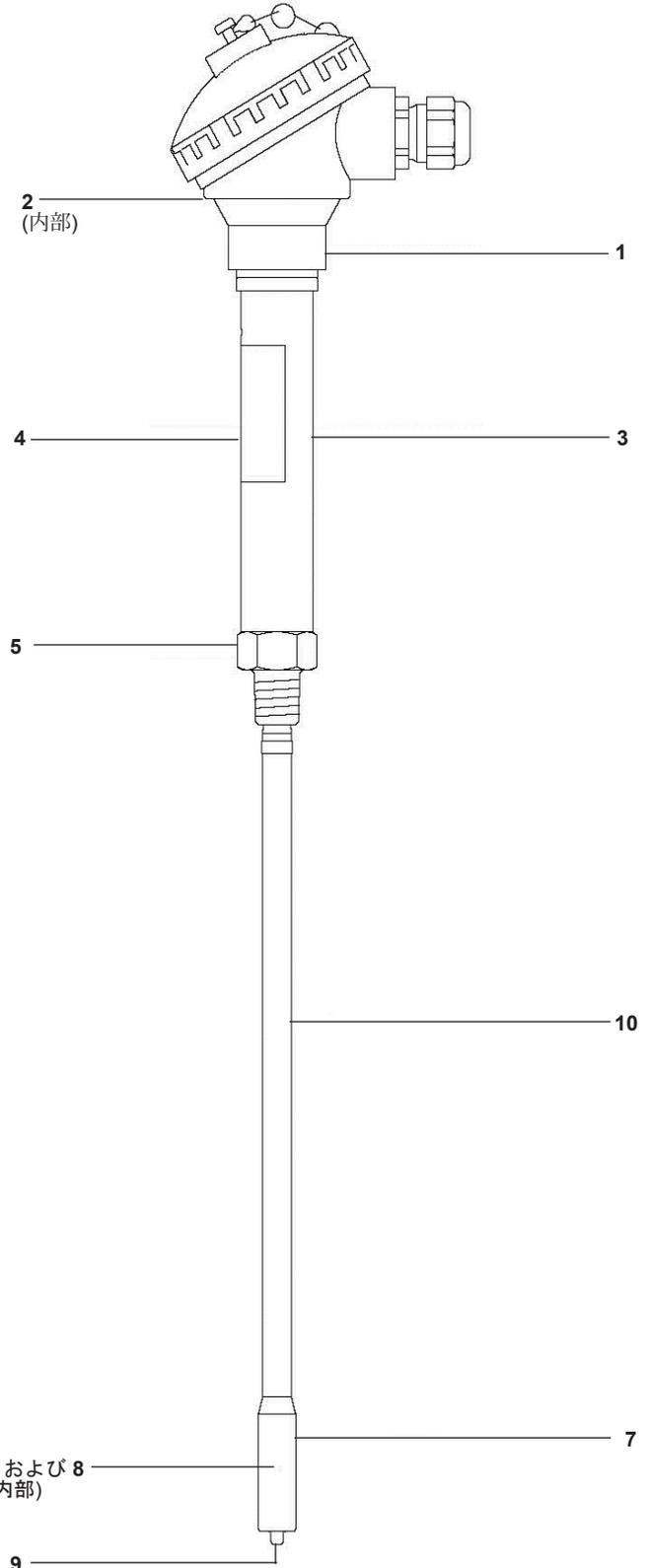
| | |
|----------|----------------------|
| ボイラー最大圧力 | 3.2 MPag (464 psi g) |
| 最大稼働温度 | 239°C (462°F) |
| 最大周囲温度 | 55°C (131°F) |

技術仕様

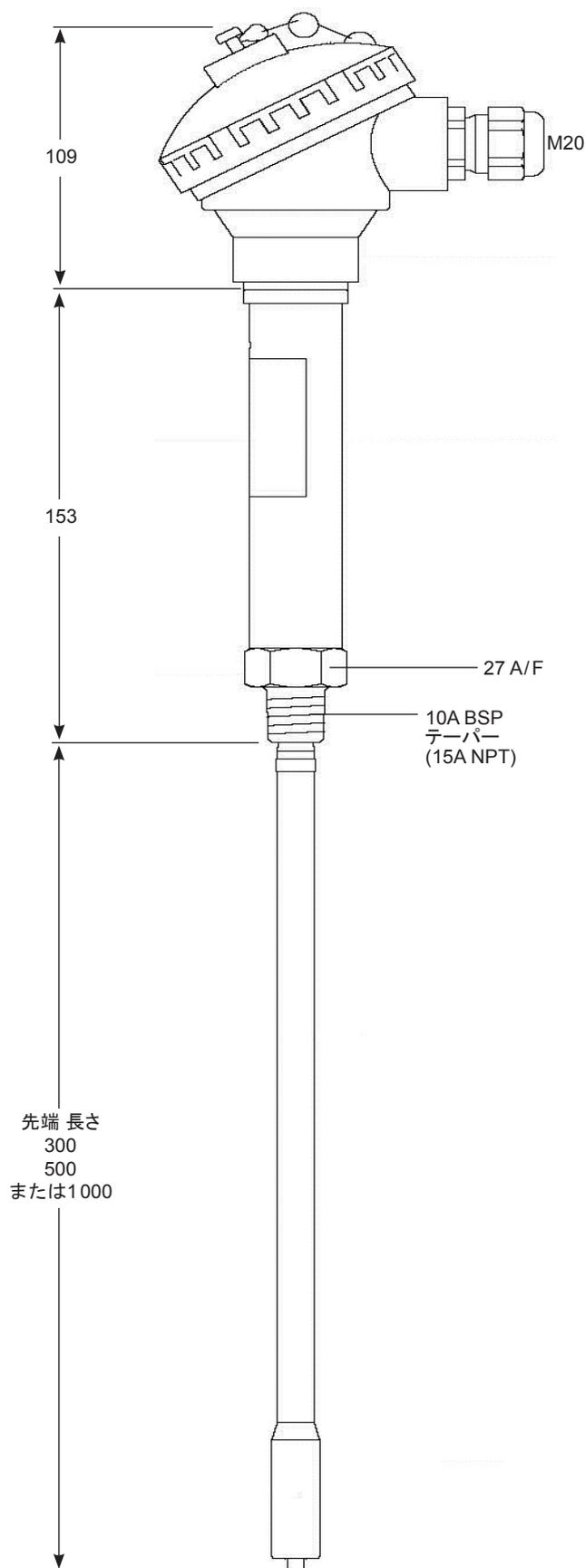
| | |
|-----------------------------|---------------------|
| ボイラーチューブより先端の最短距離 | 10 mm |
| 最低液浸深さ (垂直設置プローブ) | 100 mm |
| 最大ケーブル長さ (プローブからコントローラー) | 100 m |
| 最低導電率 | 10 μS/cm または 10 ppm |

材質：

| No. | 部品 | 材質 |
|-----|----------|---------------------------------|
| 1 | ターミナルヘッド | アルミニウム |
| 2 | 'O' リング | ニトリルゴム |
| 3 | チューブ・カバー | オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316L |
| 4 | 銘板 | ポリカーボネート |
| 5 | 本体 | オーステナイト・ステンレス鋼 Type 304L 1.4306 |
| 6 | スプリング | オーステナイト・ステンレス鋼 302S26 |
| 7 | インスレーター | PEEK |
| 8 | ドライバーの先端 | オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316 |
| 9 | センサーの先端 | オーステナイト・ステンレス鋼 UGINE 4632 |
| 10 | ロッド | オーステナイト・ステンレス鋼 Type 316 / 316L |



寸法 mm (おおよそ)



安全、取付け、保守に関する情報：

詳細に関しましては、商品に同梱されている、「取扱説明書」をご参照お願い致します。

警告：

こちらの商品は、PTFEの材質を含んでおります。過度の熱に触れた際には、毒性の煙が発生します。

設置注記：

トランスミッターを屋外に設置する際には必ず屋外/天候対策を行ってください。

300mmおよび500mm トランスミッターは、水平または垂直設置が可能です。

注意:1000mmトランスミッターは、垂直設置のみになります。トランスミッターの設置場所は、ボイラー水の導電率を感知でき、可能であれば給水の入口から離れた所にしてください。

CP32は、定期的に清掃する以外に、他の保守項目等はありません。トランスミッターを分解をする行為は、修理不可能な損傷を与える事もございます。

予備部品

こちらの商品の予備部品の提供は行っていません。

注文の仕方：

例: スパイラックス・サーコ製 CP32, 導電率ツイン先端プローブ 口径15Aのネジ込みに300mm先端長さ。

重量 kg (おおよそ)

| 先端長さ | 300 mm | 500 mm | 1000 mm |
|------|--------|--------|---------|
| 重量 | 1.0 | 1.2 | 1.6 |